

Chapter 5

生物学類の講義

5.1. はじめに

新入生の皆さんの中には、大学で開講されている講義の内容や難易度などが気になっている人もいるかと思います。そこで、生物学類1年次の主な必修講義や準必修のような講義についてまとめてみました。2年生にアンケートをとり、1年次の必修授業で印象に残っている授業をランキング形式^{*1}で紹介していきます。

5.1.1. 注意事項

科目名、開設される曜時限、担当教員、授業内容などは昨年のものでありますので変更される可能性が大いにあります。正確な内容は学類オリエンテーションでの専攻コース・カリキュラムの説明、及びシラバスを確認してください。また、主観的な感想も多分に含まれるかと思うので、あくまで参考程度に読んでください。

5.2. 生物学類必修概論編

5.2.1. 必修概論について

生物学類の1年生は6つの生物学の概論が必修単位^{*2}として定められています。全ての概論をしっかりと学ぶことで生物学の体系的な知識をつけることができます。

5.2.2. 1位 分子細胞生物学概論 春 B

細胞内の生理やバイオテクノロジーを学びます。毎回先生が変わるオムニバス形式で、毎回のレポート課題と期末テストで成績がつけられます。1番最初の概論ということもあり授業の受け方が分からなかったという声や単純にテストが重かったという声がありました。早い段階で自分なりの授業の受け方、資料のまとめ方などを確立すると良いと思います。また、動画で配信される授業とは別に自由参加の対面授業があります。毎回入れ替わりで担当の先生の研究話など面白い話が聞けるので、興味があるならぜひ参加すべきです！

5.2.3. 同率1位 系統分類・進化学概論 秋 A

系統分類や進化、ウイルス、菌などについて学びます。毎回課されるレポート課題と期末テストによって成績がつけられます。人によりますがテストが比較的簡単だったこと、内容が面白かったことなどで印象に残っている人が多かったです。

¹ 全26名の回答、約半分の2年生の意見が汲まれています

² 言わずもがな、取らないと卒業できない単位と言うことです